

平成29年11月22日（水）

北國新聞朝刊 第34面

1団体、16氏たたえる

県建協会 金沢で50周年記念式典

石川県地建物取引業協会の創立50周年記念式典は21日、金沢市のホテル日航金沢で開かれた。会員ら約300人が半世紀の節目を祝い、業界の振興に功績のあった1団体、16氏をたたえた。

吉本重昭会長は「地域に寄り添う真の存在であり続けることを目指したい」とあいさつし、谷本正憲知事、北陸地方整備局の牧野浩志建設部長、全国地建物取引業協会連合会の伊藤博会長、米澤賢司県議会議長が順に祝辞を贈った。

表彰された団体と個人は次の通り。

▽国土交通大臣感謝状・全国地建物取引業協会連合会長感謝状 石川県地建物取引業協会 作田哲夫（光と土地建物）中矢春樹（アーバン企画）中西博志（中西商事）山崎洋義（カナイワ興産）清水晃一（清水不動産サービス）山本忠雄（タクシン）河西喜治（ジョイホーム）寺家谷悦子（ジャスティス）田丸和明（ナルワ不動産）田村良一（タムラ土地開発）高山隆治（高山不動産）▽県建協会長感謝状 田中輝穂（田中不動産商事）▽県建協会事務局職員表彰 中村康男（事務局長）新米得哲（事務局次長）山岸朝美（事務局課長）宮本淳子（同）

出席者＝金沢市内のホテル

平成29年11月22日（水）

北陸中日新聞朝刊 第16面

県建協会50周年 式典に会員ら300人

県地建物取引業協会の 創立五十周年式典が二十一 日、金沢市内のホテルであ った。人口減少や高齢化、 空き地増加の問題を踏ま え、吉本重昭会長はあいさ つで「変化する社会情勢を 勘案し、地域に寄り添う真 の存在であり続ける」と誓 った＝写真。

協会は一九六七（昭和四十二）年設立。現在の会員数は県内の宅建業者の85%に上る。公正な取引に努め、地域に寄り添うパートナーであるための中長期的な戦略をまとめた「ハトマーク・ビジョン石川」を發表した。不動産情報の発信や不動産取引の専門家育成

などに力を注ぐ。

会員ら三百人が出席。来賓の谷本正憲知事らが祝辞を述べた。協会に国土交通大臣感謝状が贈られたほか、不動産業界の発展に貢献した業者が表彰された。

（押川恵理子）